



2025年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社フルキャストホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 平野 岳 史
(コード番号 4848 東証プライム市場)
問い合わせ先 財務IR部長 朝 武 康 臣
電 話 番 号 03-4530-4830

「中期経営計画 2029」策定に関するお知らせ

当社グループは、「中期経営計画 2029」を策定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 対象期間

2025年12月期から2029年12月期を対象期間とする5か年

2. 数値目標

2029年12月期 連結営業利益 125億円

3. 主要な経営指標

「持続的な企業価値の向上」を実現するための指標 : ROE 20%以上

「株主還元」に係る指標 : 総還元性向 50%

「資本政策の基本方針」を支える指標 : DEレシオ上限 1.0倍

以上の指標を達成することにより、「持続的な企業価値向上」を実現する。

4. 事業戦略の概要

■短期業務支援事業

・グループシナジーを最大化し、広告・ブランド認知の拡大とサービスの付加価値向上を同時に実現することで、市場での優位性を確立し、事業のさらなる発展を推進する。

■営業支援事業

・最先端のマーケティング活用による新規獲得、多様な商品ラインナップ拡充、最新トレンドを取り入れたエンタメ事業拡大で、競争力ある営業支援を推進する。

■飲食事業

・ブランド強化と店舗拡大の両軸で事業を推進し、海外出店を中心としたグローバル展開を加速させ、新たなファン層の獲得と持続的な成長を実現する。

■警備・その他事業

・厳格な警備員教育、業務提携の促進、大阪万博・世界陸上などの大規模イベント対応の最

適化を通じて、警備事業の成長を加速する。

以 上

FULLCAST
HLDGS.

中期経営計画2029

すべての人をいちばん輝ける場所へ。

2025年2月14日

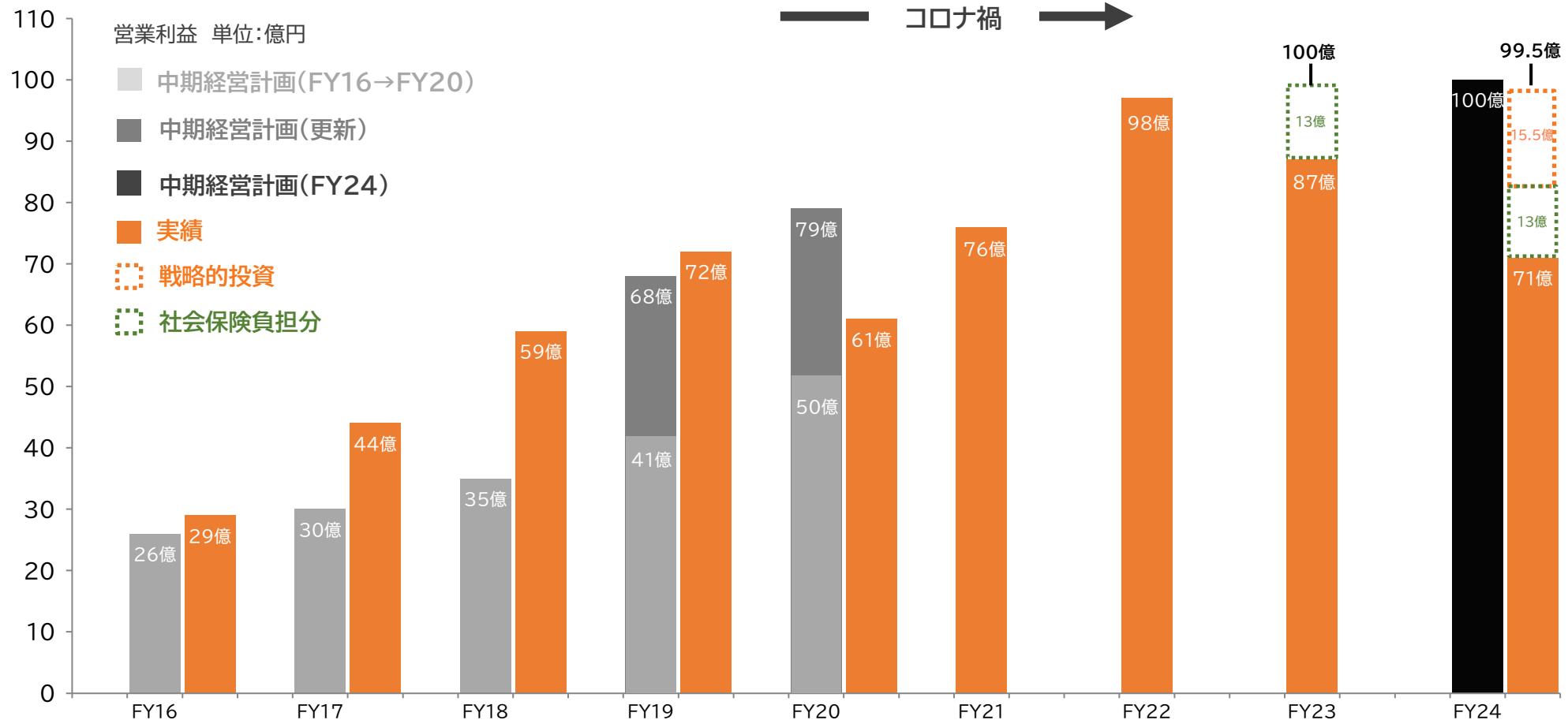
株式会社フルキャストホールディングス
証券コード:4848(東証プライム市場)

Chapter 01

— 前中期経営計画の振り返り

前中期経営計画の振り返り ～営業利益～

中期経営計画はコロナ禍で公表を見送っていたが、FY21年から新たに目標を設定。
FY22年に達成目前まで迫ったが、最終年度は戦略的投資の判断をし、目標は未達成となった。

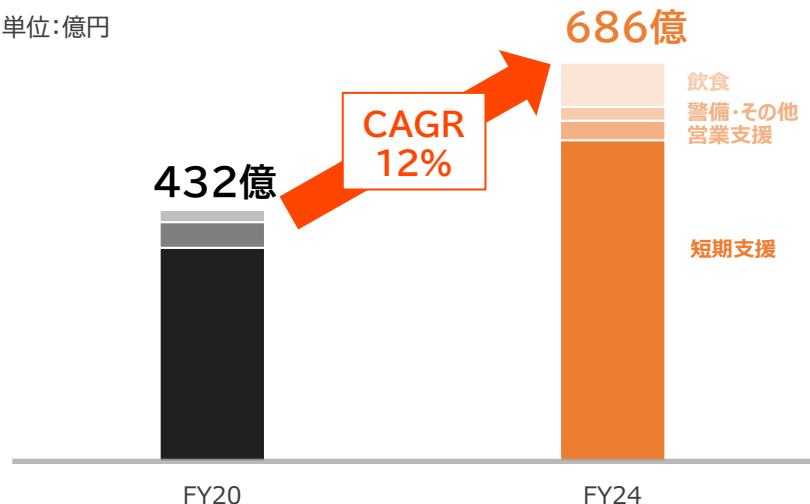


前中期経営計画の振り返り ~KPI~

営業利益を筆頭に、FY20からFY24の各種KPIはいずれも成長した

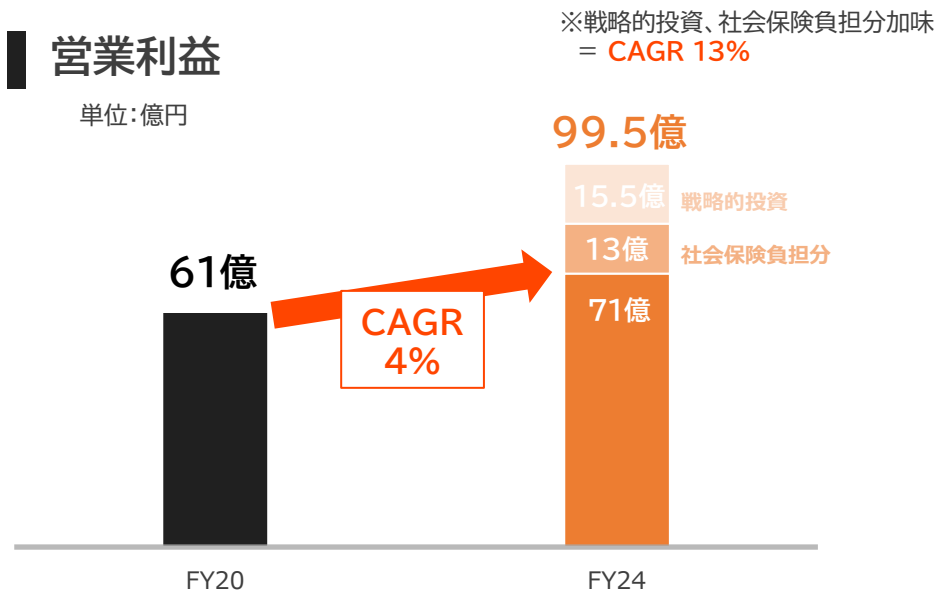
売上高

単位:億円



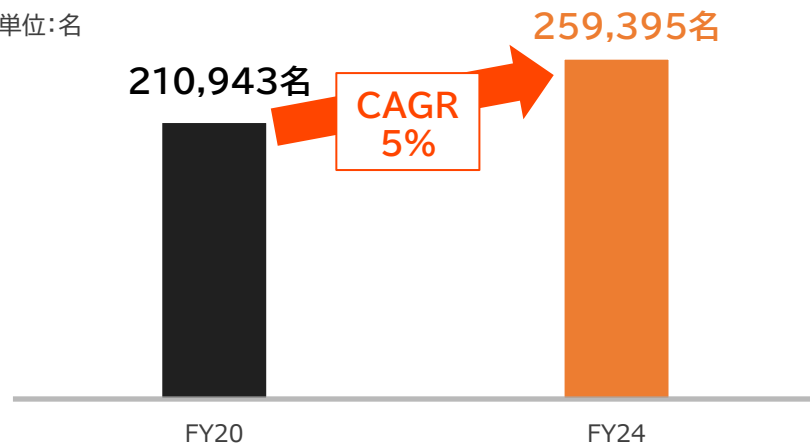
営業利益

単位:億円



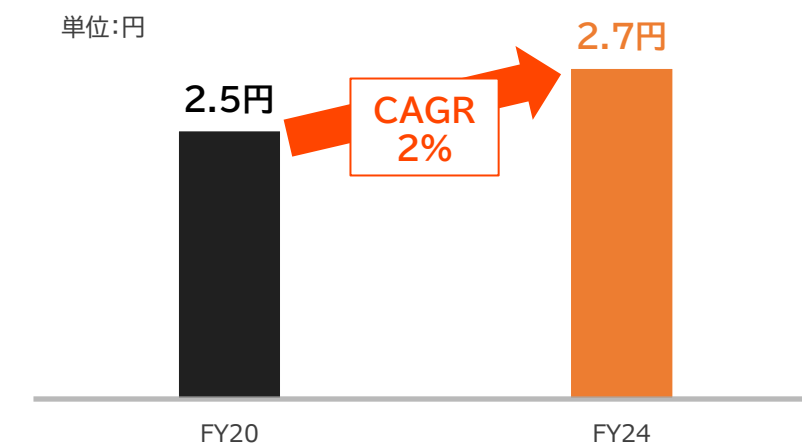
稼働者数

単位:名



人件費1円あたり売上総利益

単位:円



Chapter 02

— 中期経営計画2029

Agenda

1. 事業環境認識
2. 中期経営計画の概要
3. 中期経営計画の目標
4. 事業戦略
5. 経営ビジョン
6. サステナビリティ

当社を取り巻く環境



経済

- インバウンド需要の拡大
- インフレと物価高の継続
- 景気後退懸念によるコスト削減圧力
- 生成AIなどのテクノロジーの進化

- 大阪万博や世界陸上でインバウンド需要が拡大し、地方経済や観光関連産業が活性化。
- 物価高により安定収入・福利厚生重視の傾向が高まり、正社員化や長期派遣などの労働者の収入安定ニーズが増加。
- AIとRPAの導入で業務効率化と高度なサービス提供が可能に。



社会環境

- 労働力人口の減少少子高齢化の加速
- Z世代・ α 世代の労働市場参入
- ライフスタイルの多様化（育児・介護・副業）
- スキマバイト市場の活性化
- シニア層の労働参加の増加

- 労働力人口の減少が一層進み、当社が推し進める潜在的労働力の活用ニーズが高まる
- Z世代・ α 世代の労働市場参入により多様な価値観に対応した柔軟な働き方が広がり、育児参加や介護負担増などライフスタイルに合わせた柔軟な勤務体系・短時間勤務などの働き方が普及拡大する。

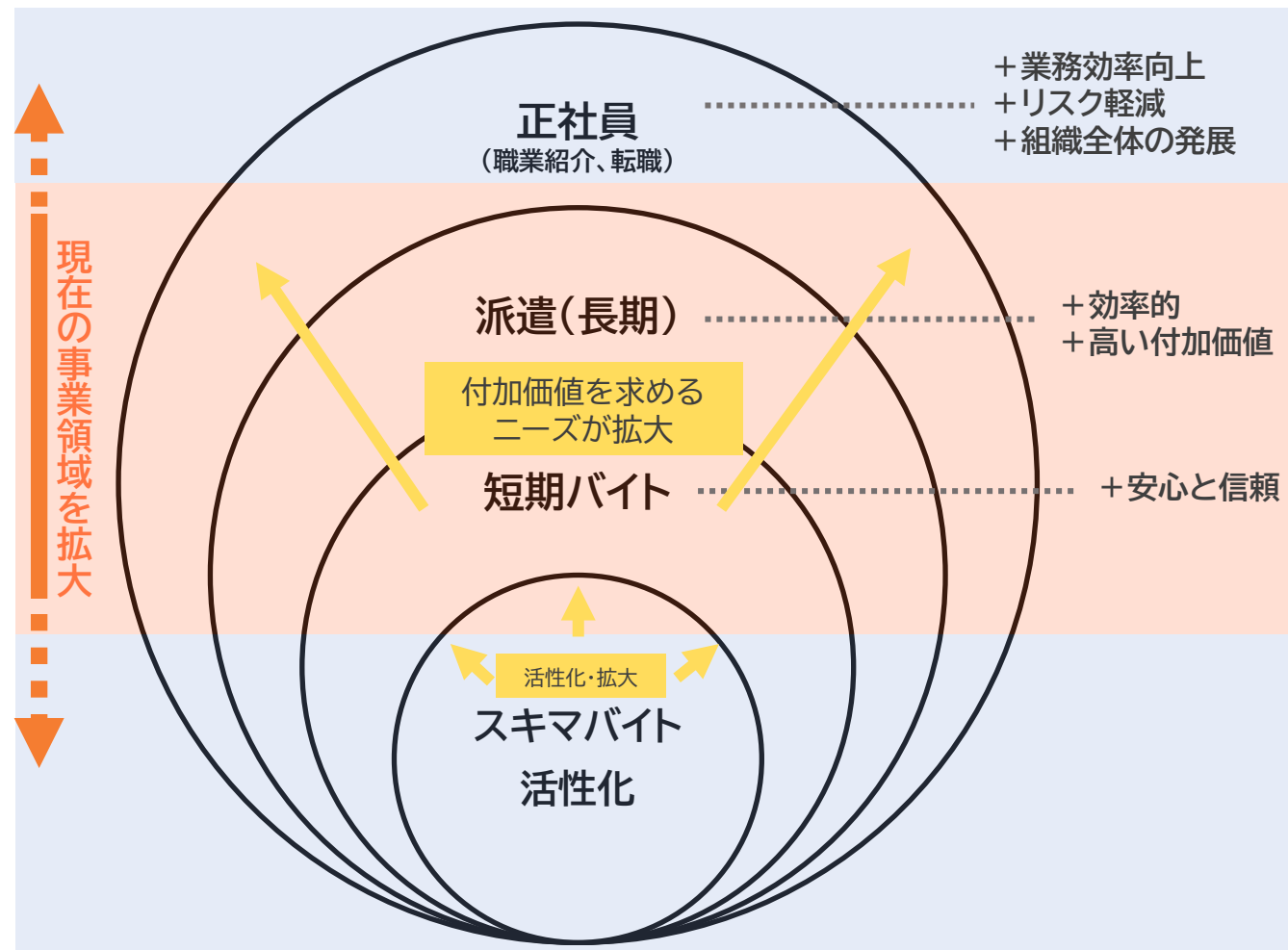


政治・法規制

- 働き方改革の更なる推進
- 副業・兼業の制度整備
- 最低賃金の継続的な引き上げ
- 外国人労働者政策の拡大
- 地方創生政策の拡充

- 副業制度の整備が進み、柔軟な働き方が普遍化するなど、短期業務支援事業には追い風要素が多い
- 最低賃金の引き上げにより、企業の付加価値（長期化、継続性）ニーズが高まる
- 闇バイト問題をはじめとするコンプライアンス強化の流れを受け、企業の厳格な管理体制が競争優位性を高める

柔軟な働き方を求める働き手と企業の効率性への期待が市場拡大と連動し、事業成長のドライバーとして機能している



参画プレイヤーは多いが、プラットフォーム型のサービスのため、付加価値サービスへの展開は限定的

・スキマバイト市場

- 柔軟な働き方を求める人に魅力的。
- 短時間労働で学生や副業希望者に便利。

・短期・単発バイト市場

- スキマバイトを内包しつつ、安全性を確保した管理体制。
- 安定収入が期待でき、企業ニーズに応じた人選で信頼性が高い。
- スキマバイト市場の成長が市場価値をさらに押し上げる。

・長期派遣

- 1カ月以上の契約で心理的・業務的安定を付加価値として提供。
- 企業は採用コスト削減、ユーザーは安定収入を得ながらスキルを磨ける。
- 派遣会社の厳格な管理とサポートで労働リスク軽減。

・正社員

- 働き手に生活基盤を築く安心感とキャリア形成の機会を提供。
- 企業は働き手への信頼関係を深め、安定した戦力としての貢献を得られる。

企業理念

すべての人をいちばん輝ける場所へ。

数値目標

営業利益

125 億円

FY29

経営指標

「企業価値向上」を実現するため、適切な資本効率性及び財務健全性を保持することを資本政策の基本的な方針とします

「企業価値向上」を示す目標指標

ROE

20 %以上

株主還元目標

総還元性向

50 %

適切な財務健全性を確保するため

D/Eレシオ

上限 1.0 倍

事業戦略

短期業務支援事業

グループシナジーを最大化し、広告・ブランド認知の拡大とサービスの付加価値向上を同時に実現することで、市場での優位性を確立し、事業のさらなる発展を推進する。

営業支援事業

最先端のマーケティング活用による新規獲得、多様な商品ラインナップ拡充、最新トレンドを取り入れたエンタメ事業拡大で、競争力ある営業支援を推進する。

警備・その他事業

厳格な警備員教育、業務提携の促進、大阪万博・世界陸上などの大規模イベント対応の最適化を通じて、警備事業の成長を加速する。

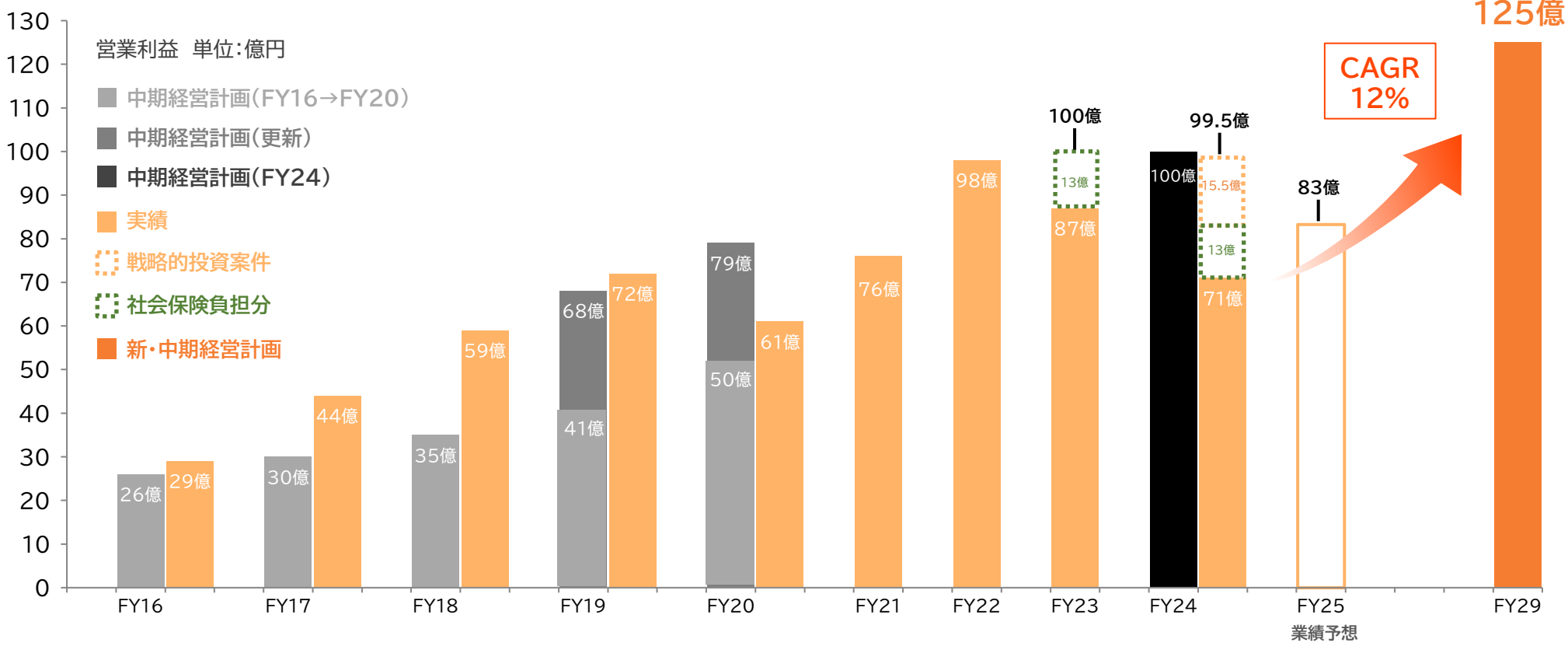
飲食事業

ブランド強化と店舗拡大の両軸で事業を推進し、海外出店を中心としたグローバル展開を加速させ、新たなファン層の獲得と持続的な成長を実現する。

中期経営計画の目標 ～営業利益～



— コロナ禍 —→



短期業務支援事業

グループシナジー

グループシナジーを最大化し、事業ポートフォリオを最適化。グループ全体のスケールメリットを追求しながら、事業領域を拡大する。(拠点を集約による業務の効率化、グループ内の資源を共有による成長事業のエリア拡大)

ブランディング戦略

継続的にCMやデジタルマーケティングを活用し、認知度向上とブランド価値向上を推進。事業成長と株主価値の最大化を目指す。

DX

単なるプラットフォームに振り切らず、派遣会社としての強みである「人的な接点」「全国190のリアル拠点」を活かした「DX」を推し進める。

サービス強化

特化型サービスの強化に加えて、長期・付加価値型サービスの拡充、ワークスタイル対応型サービスの開発により、「単発⇔付加価値」の両面のサービス範囲を拡大する。

M&A

前中期経営計画期間で構築した事業・サービスを成長拡大させる
当社とのシナジーが見込める事業領域に対して、積極的にM&Aを推進する

付加価値事業

請負業務や官公庁事業で培った豊富なノウハウと実績、充実した人材データベースを基盤に、従来の人材紹介や派遣を超える高度な価値創造型サービスの展開を加速させる

効果的な出店を継続しつつ、複数の拠点を集約することで、コスト削減や業務効率化を実現。
グループ内の拠点資源を共有し、特化型事業や成長事業のエリアを拡大。

拠点展開

事業会社

全国展開済



地方都市を中心に効果的な出店展開を実施
拠点の統廃合によるコスト削減や業務効率化を実施

独自展開

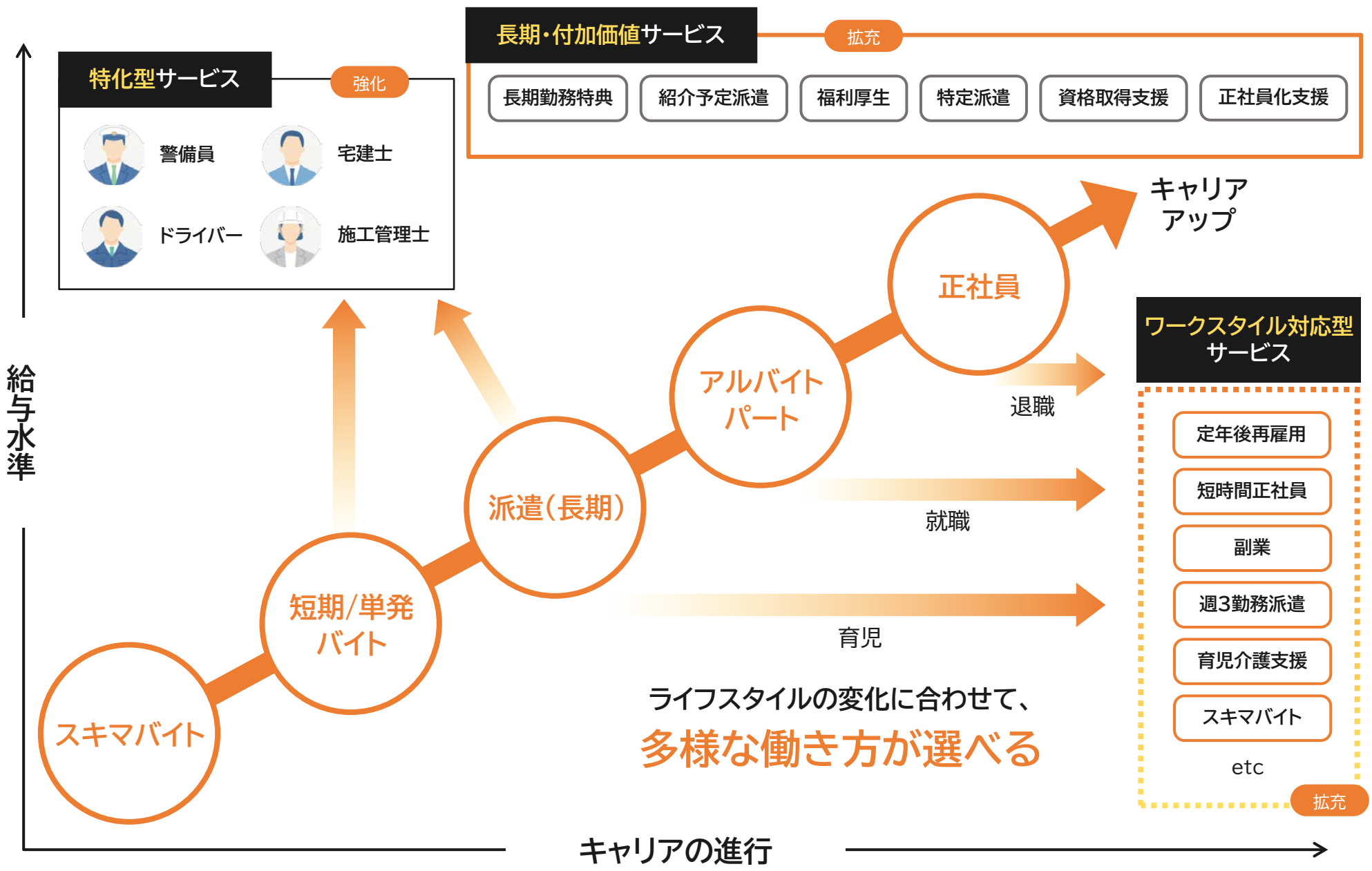


既存サービスの全国拡大のため独自の出店戦略で拡大

グループ拠点活用



職種特化型、ダイバーシティ人材特化の事業は、グループ拠点網を活用し、大都市、政令指定都市へのサービス拡大を実施



前々中期経営計画で「潜在的な労働力の活用」に寄与するダイバーシティ人材の活用サービスを構築。
 前中期経営計画で「顧客」「ユーザー」「エリア」の拡大を実現。
 引き続き、社会的意義の高い本事業の拡大を図り、日本の社会問題の解消に貢献する

労働力人口不足への対策

前々回中期経営計画 (FY16→FY20)

前中期経営計画 (→FY24)

新中期経営計画 (→FY29)

シニア層



✓ (株)フルキャストシニアワークスを設立し、社会参加したいアクティブシニア層のための多様な就業機会を確保

✓ インバウンド需要の回復に伴い、宿泊業や小売業における清掃業務、公共事業などに展開を進め、売上はCAGR 11%の伸長

□ 提供エリアを拡大し、多様なキャリアを持つシニア人材のスキルを活かし、年齢や経験に関係なく幅広い層のニーズに応え、企業の成長に貢献する

女性



✓ ミニメイド・サービス(株)を子会社化し、家事代行事業を開始
 ✓ 共働き世帯への家事サポートを実施し、女性の社会進出に貢献

✓ ハウスクリーニングの拡大、東海、九州エリアへの出店展開によりサービス提供範囲を拡大し、売上はCAGR 14%の成長拡大

□ 更なるサービス提供エリアの拡大を図り、家事・掃除の効率化とアウトソースを推進し、女性がキャリアと家庭を両立できる環境をサポートする。

外国人



✓ (株)フルキャストグローバル、(株)フルキャストインターナショナルを設立し、海外人材の日本への送出しの仕組みを構築

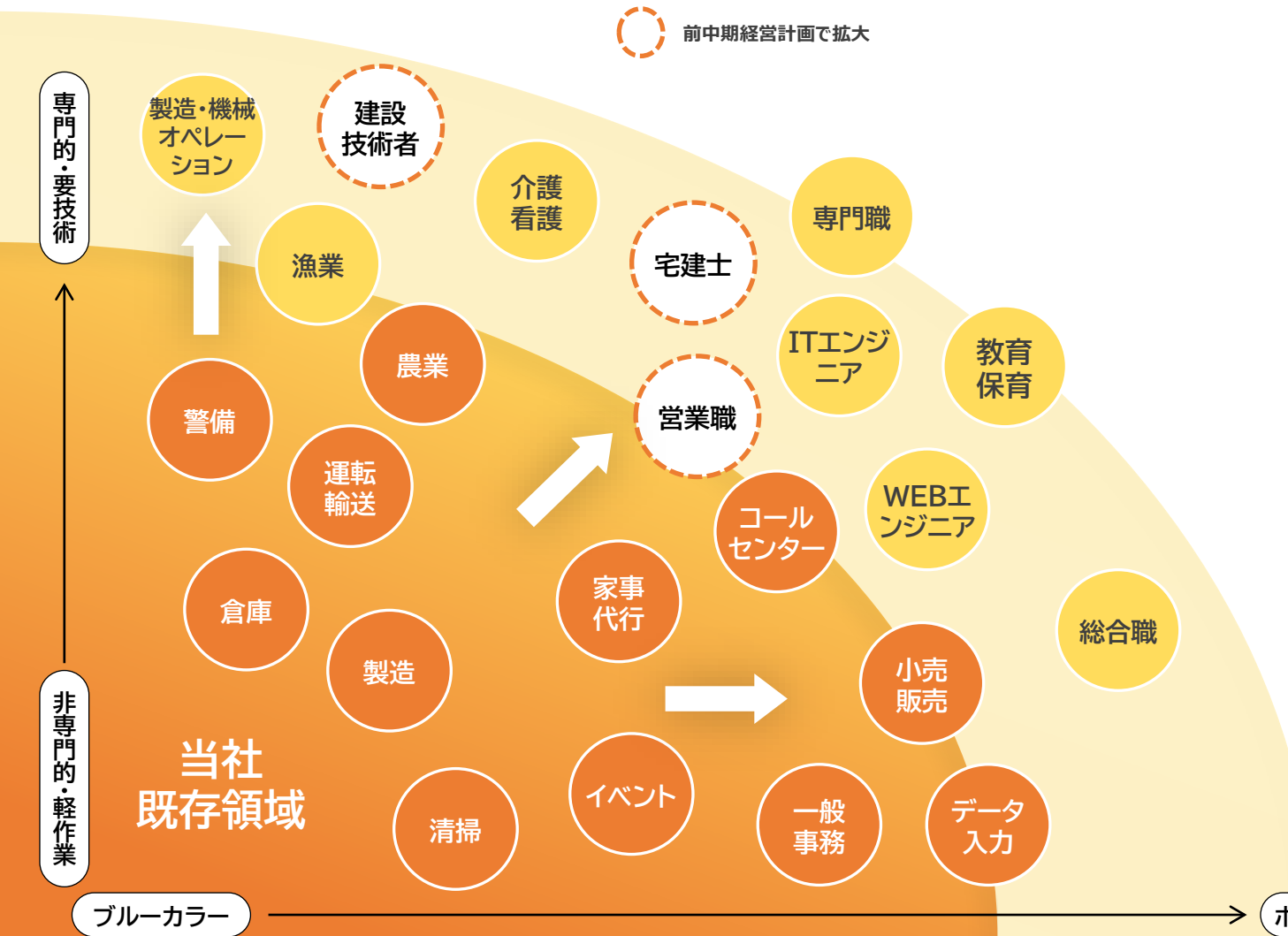
✓ コロナ禍の入国制限からの回復、インバウンド需要の回復により、特定技能外国人サービスは需要が急増。売上はCAGR 17%と急成長

□ 急拡大を続けるインバウンド需要に対応するため、送客連携国を増加させる。生活・手続きの支援サービスをさらに拡充し、魅力的な就業環境を構築する

潜在的労働力の活用

事業戦略 ～短期業務支援事業<M&A>～

職域の拡大を中心に、グループ全体の資源を最大限に活用しながら収益力の向上を図り、M&Aを通じた事業強化と企業価値向上を実現する。



方針

- グループシナジーが見込めること
 - 人材プールの活用
 - 採用ノウハウの活用
 - キャリアアップ支援に活用
 - グループアセットの有効活用
- HRテック領域
- 飲食領域
- 事業ポートフォリオの拡大

営業支援事業

新規獲得強化

最先端のマーケティングツールを活用し、ターゲット顧客へのアプローチを最適化することで、新規顧客獲得を加速させる

商品ラインナップの 多様化

多様な顧客ニーズに応える幅広い商品ラインナップを構築し、変化の激しい市場環境においても安定的な事業基盤を確立する

エンタメ事業の 拡大

変化の激しいエンターテインメント業界において、常に最新のトレンドを捉え、顧客のニーズに合った魅力的なコンテンツを提供することで、高い競争力を維持する

警備・その他事業

常駐警備の強化

厳格な教育プログラムの実施と定期的な研修を通じて、警備員の質を向上させ、顧客満足度を高めることで、安定した常駐警備(1号警備)案件を拡大し、事業基盤を強化する

業務提携の促進

他警備会社との連携を強化し、相互の営業と採用をカバーして案件量、対応力を補完する

大型案件の獲得

大阪万博、世界陸上、アジア競技大会といった国際的なイベントの特需の最大化。大型アリーナ、スタジアムの開業ラッシュにおける新規獲得を強化する

国内外での存在感を飛躍的に高め、新たなファン層の獲得と永続的な成長を目指す。

- TV出演、CM、SNSマーケティングなど、マルチチャネルを駆使したプロモーション
- ファンコミュニティづくりを強化し、ブランドロイヤルティ向上

- 小型店舗や新規ブランドの獲得を通じたラインナップ拡充
- シナジーを最大化し、国内外での店舗拡大を加速

- 関西エリアを中心とした新規出店の拡大
- 全国主要都市への展開
- フランチャイズ加盟を促進し、多様なオーナーとの戦略的協業を推進



- 主力ブランド「らあめん花月嵐」に続く、新たな味わい・コンセプトの開発（味噌ラーメン・プレミアムブランドなど）
- 既存ブランドとの相乗効果を生み出し、顧客層の幅を広げる

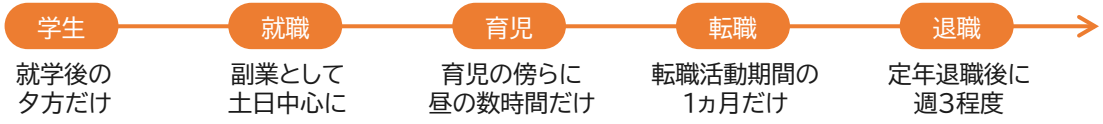
- 東京を中心に旗艦店舗をオープンし、ブランドイメージを牽引
- 4月オープンの銀座を皮切りに最新の店舗デザイン・メニュー開発を行い、国内外からの来店客を増加させる

- アジア圏での店舗数を更に拡大
- 2025年2月20日のドイツ・ケルンへの新規出店を皮切りにユーロ圏への進出
- 欧米やその他海外地域への進出機会を模索
- グローバルブランドとして認知度を獲得



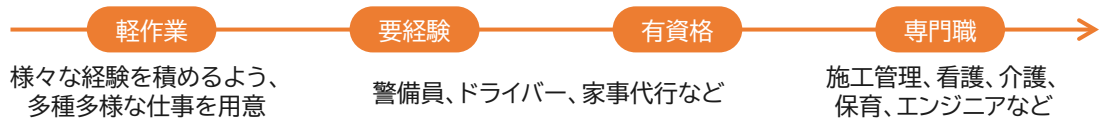
ライフステージ・ライフイベント

『働く』事情が違うすべての人に種類豊富なお仕事の機会を創出



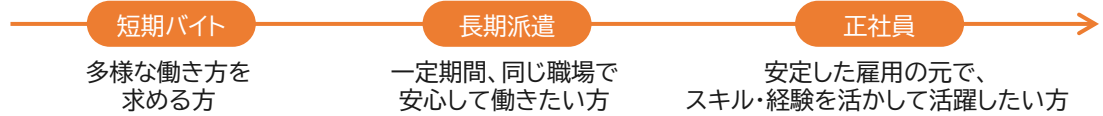
スキル

『働く』ことで身に付く経験やスキルを活かした、ステップアップをサポート



雇用形態

求める『働き方』に最適な機会を創出し、求める雇用形態に進めるようにサポート



フルキャストグループは、企業理念である、「すべての人をいちばん輝ける場所へ。」を掲げ、持続的な企業価値の向上を実現していくことで、社会課題の解決に貢献すること、そして我々の事業に関わる全てのステークホルダーの皆様の信頼を勝ち取ることをサステナビリティに係る基本方針としています。なお、以下のサステナビリティ活動を推進してまいります。

環境負荷の低減

1. 短期的な人材サービスを主として営んでいるため、気候変動問題が当社グループの事業に大きな影響を及ぼすことは想定しづらい状況にありますが、地球環境の持続的な発展のため、当社グループが貢献し得る環境負荷の低減や資源の効率的な運用を推進します。

人権

2. 企業活動の人権への影響やリスクに適切に対応し、人権侵害の未然防止に努めます。

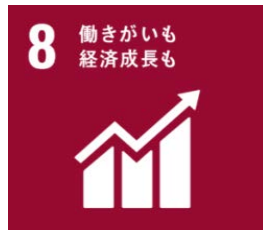
人財

3. 従業員の成長が持続的な企業価値向上の源泉であることを自覚し、人種・国籍・性別・年齢等に拘らない採用や育成に努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した就業環境の改善に努めます。

信頼の確立

4. 人材サービス業を営む上で重要な取引先となる、就業希望者及び顧客企業との信頼確立、公正・適正な取引に努めます。

当社はSDGsの17の目標に対して賛同します。また、当社の企業理念である、「すべての人をいちばん輝ける場所へ。」を実現していくことで、以下のSDGsの各目標に貢献することを当社の重要課題(マテリアリティ)ととらえております。



8. 働きがいも経済成長も

当社グループは、短期間のマッチング機会を就業希望者、雇用希望企業双方に提供し続けることにより、就業希望者における就業機会及び雇用希望企業における労働力を提供し続けます。このことにより、就業希望者における働きがいと雇用希望企業における経済成長に貢献してまいります。



5. ジェンダー平等を実現しよう

年齢、性別、属性にとらわれない就業機会を就業希望者に提供することで、ジェンダー平等の実現に貢献してまいります。



10. 人や国の不平等をなくそう

国内全域の、かつ、国籍にとらわれない、就業機会を就業希望者に提供することで、人や国の不平等をなくすことに貢献してまいります。



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

労働力人口が減少していく、国内の労働環境に対して、当社が、短期間のマッチングサービスを、成長ないしは革新を目指す企業に提供し、必要な労働力を充足させることにより、産業の成長と技術革新の基盤づくりに貢献してまいります。

すべての人をいちばん輝ける場所へ。

【お問い合わせ先】

IR課 : 03 - 4530 - 4830

URL : <https://www.fullcastholdings.co.jp/ir>

Email : IR@fullcast.co.jp

The logo for FULLCAST HLDGS. features the word "FULLCAST" in a bold, black, sans-serif font with a small orange dot above the letter "I". Below it, the word "HLDGS." is written in a smaller, black, sans-serif font.